

旭川市

「市民の企画提案による協働のまちづくり事業（協働事業提案制度）」に関するアンケート（案）

【調査ご協力をお願い】

日頃より、本市における市民活動の促進と協働の推進につきまして、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

「市民の企画提案による協働のまちづくり事業（協働事業提案制度）」は、市民と市との協働機会を創出するために平成 22 年度から開始した事業で、今年度で 10 年目を迎えました。この事業により、市民活動団体の皆さまの先進的なアイデアや豊富なノウハウが生かされた提案が実現されました。今後も、幅広い分野での協働を進め、市民の皆さまと市とが協力しながら「市民主体のまちづくり」の実現に取り組んでまいりたいと思います。

つきましては、さらなる制度の充実等を図るために調査を行うことといたしました。過去に採択されたことのある市民活動団体の皆さまにおかれましては、本趣旨をご理解いただき、調査へご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 月

旭川市長 西川 将人

【ご記入・ご返送に際してのお願い】

- ・ アンケートの設問は選択式と記述式のものがあります。
選択式の場合は、該当する項目の番号を○で囲んでください。
- ・ 調査票中、「市民の企画提案による協働のまちづくり事業(協働事業提案制度)」を「協働のまちづくり事業」と略記します。
- ・ 記入終了後、**同封の返信用封筒で 月 日 () までにご返送ください。**
- ・ ご記入いただいた内容は、本調査以外の目的に使用することはありません。
調査結果につきましては、個別の団体が特定されないよう統計的に処理した上、附属機関（市民で構成する諮問機関）の検討資料として使用する場合があります。
- ・ 本調査に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

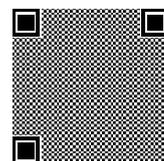
旭川市 市民生活部 市民活動課 市民活動係 (☎0166-25-6012)
旭川市 6 条通 9 丁目 旭川市総合庁舎内

インターネットからも回答できます

<https://www.harp.lg.jp/00000000>

※インターネット回答の場合、文書送付は不要です。

携帯電話・スマートフォン等をお持ちの場合は、
右の QR コードがご利用いただけます。



回答用 QR コード

QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

「市民の企画提案による協働のまちづくり事業(協働事業提案制度)」アンケート 調 査 票

- * ご記入いただいた内容は、本調査目的のみににおいて使用いたします。
- * アンケートの設問は選択式と記述式のものがあります。選択式の場合は、該当する項目の番号を○で囲んでください。
- * 調査票中、「市民の企画提案による協働のまちづくり事業(協働事業提案制度)」を「協働のまちづくり事業」と略記します。

◆あなたの団体名・採択事業名

採択時の団体名	○○○○の会 (送付時にデータ差し込み予定)
※採択時と現在の団体名が異なる場合は、現在の団体名を右にご記入ください。	
採択事業名	○○○○○○○○事業 (送付時にデータ差し込み予定)

◆問1：どのようにして「協働のまちづくり事業」を知りましたか。
(当てはまるものをすべて選択)

1. 募集案内 (公共施設等に設置されている冊子)
2. チラシ
3. ポスター
4. こうほう旭川市民「あさひばし」
5. 新聞 (新聞名: _____)
6. 旭川市ホームページ
7. 旭川市役所フェイスブック (Facebook)
8. CoCoDe 通信 (旭川市市民活動交流センターCoCoDe から毎月発行される広報紙)
9. 知人からの紹介
10. その他 (_____)

◆問2：「協働のまちづくり事業」を活用してみて、良かった点はどんなところですか。（記述式）

[]

◆問3：「協働のまちづくり事業」について、もっとこうしてほしい、こういう仕組みがあると良いと思うことはどんなことですか。（記述式）

[]

◆問4：採択された事業（事業名：○○）はその後継続して実施しましたか。
（当てはまるものを一つ選択）

1. 採択後、継続実施している →問5へ
2. 採択後、事業内容を一部変更して継続実施している →問6へ
3. 現在は実施していない →問7へ

◆問5：（問4で1.を選択した場合）

その事業を継続するに当たり、どのような運営体制や財源で実施しましたか。
（それぞれ当てはまるものを選択）

◇運営体制

1. 採択時と同じ担当部署と協働し実施している
2. 採択時の担当部署ではない他組織と協働して実施している
3. 提案団体単独の事業として実施している

4. その他 ()

◇財源確保

1. 市の事業の一環として、補助金等の財源を得て実施している
2. 市以外の団体から補助・助成等を得て実施している

補助・助成元団体の属性に当てはまるものについて○をつけてください。

【 国 ・ 北海道 ・ 市町村 ・ 民間企業 ・ その他 () 】

3. 団体の自己財源（会費・寄付金等）で実施している
4. その他 ()

◆問6-1：(問4で2.を選択した場合) 採択後、変更した事業内容はどんなものですか。(記述式)

[]

◆問6-2：(問4で2.を選択した場合) その事業を継続するに当たり、どのような運営体制や財源で実施しましたか。(それぞれ当てはまるものを選択)

◇運営体制

1. 採択時と同じ担当部署と協働し実施している
2. 採択時の担当部署ではない他組織と協働して実施している
3. 提案団体単独の事業として実施している
4. その他 ()

◇財源確保

1. 市の事業の一環として、補助金等の財源を得て実施している
2. 市以外の団体から補助・助成等を得て実施している

補助・助成元団体の属性に当てはまるものについて○をつけてください。

【 国 ・ 北海道 ・ 市町村 ・ 民間企業 ・ その他 () 】

3. 団体の自己財源（会費・寄付金等）で実施している

4. その他 ()

◆問7 : (問4で3. を選択した場合) その事業を継続しなかった理由は何ですか。
(当てはまるものを選択)

1. 事業目的を達成したため
2. 事業実施に必要な財源が確保できなかったため
3. 事業実施に必要な人材が不足したため
4. 実施した結果, 市民のニーズに合致していなかったため (参加者が少なかった 等)
5. 他の手法で課題解決を図るよう転換したため

※差し支えなければ転換した手法の内容をご記入ください。

()

6. その他 ()

◆問8 : 「協働のまちづくり事業」を含めて、市民活動を継続的に実施していくためにどのような支援があると良いと思いますか。(記述式)

()

ご協力ありがとうございました。

旭川市 市民生活部 市民活動課 市民活動係